

このチラシは、家庭・社会・商業各科、生徒指導担当ほか、多くの先生方にご回覧願います!

令和4年度 消費者教育教員研修のお知らせ



基礎的な消費者問題から食、環境、情報など、幅広い消費者問題への関心を深め、授業などで消費者教育を実践するヒントとして、消費者教育教員研修を開催します。

対象

県内の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員、関係する行政機関の職員

主催等

神奈川県在学校における消費者教育推進協議会（共催：神奈川県金融広報委員会）

対面講座について

令和4年度は、人数を減らして対面講座を再開します！

各講座定員10名です。**先着順**ですので、受講を御希望の方はお早めにお申し込みください。

※「8 消費者市民社会」については、録画配信のみ実施します。



7月上旬以降、受講の可否を記載した「受講票」を電子メールで送付します。
(県立総合教育センター「基本研修(選択講座)」として受講する方を除く)

録画配信について

「2 食品の安心・安全 企業での食の安全・安心の取組み (PM)」を除く全ての講座で対面講座の様子を撮影し、動画編集後に後日配信します。

※配信媒体はYouTubeです。視聴環境をご用意いただける方のみお申し込みください(定員はありません。)

※配信期間：配信開始日から令和5年2月24日(金)17:00まで

※受講確認のため、アンケートをご提出いただきます。

※対面講座と録画配信の両方にお申し込みいただくことも可能です。

配信準備が完了次第、配信用のURLをメールで送付します。
(県立総合教育センター「基本研修(選択講座)」として受講する方は、シラバスに視聴方法を記載しています。)



お申し込み方法・期間

「つながるかながわ消費者教育」で検索後、「学校関係」→「教員研修」→「令和4年度消費者教育教員研修」ページにある申込フォーム、または右側の二次元コードからお申し込みください。

申込期間：令和4年6月13日(月)から7月1日(金)17:00まで



注意事項

- ① 講座開始の5分前からガイダンスを始めますので、それまでに受付をお済ませください。
- ② 会場や時間に変更になる可能性があります。県HPで必ず前日までに御確認ください。
- ③ 県立総合教育センターへ基本研修としてお申込み済の場合、再度の申込は不要です。
- ④ 研修会場へは公共交通機関をご利用ください。(配慮が必要な場合は事前に御連絡願います。)

日 程 表

1 法律・消費者被害			
7月26日(火) 受付		9:40～ / ガイダンス 9:55～	
【対面講座定員 10名】		場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師等	内容
10:00～ 12:00	ついに18歳成年制が始まった！ ～民法の成年年齢引下げによって何が起る？	弁護士 中村 新造 氏	民法の成年年齢が4月1日に18歳に引き下げられました。このことによって、私たちの生活にはどのような影響があるのでしょうか。18歳になったばかりの若者、その保護者、学校の教員など、それぞれに求められるものを一緒に考えていきます。
13:30～ 15:30	消費者トラブルから身を守る方法	公益社団法人日本 消費生活アドバイザー・ コンサルタント・ 相談員協会 (NACS)	子どもたちがどのような消費者トラブルに遭っているのか、なぜ消費者トラブルに巻き込まれてしまったのか・・・など最新の事例に基づき、消費者トラブルから身を守る方法を学びます。

2 食の安全・安心			
7月28日(木) 受付		9:10～ / ガイダンス 9:25～	
【対面講座定員 10名】		場所：AM かながわ県民センター13階 消費生活課研修室 PM 株式会社 崎陽軒 横浜工場 (対面講座のみ)	
時間	テーマ	講師等	内容
9:30～ 11:30	食品表示の現状と課題	一般社団法人Food Communication Compass	消費者庁のもと、2015年に食品表示法が施行されました。栄養成分表示が義務化され、その後も原料原産地表示など改正されるなど見直しが行われていますが、一方でわかりやすい表示の検討、消費者啓発も課題です。現状と今後について学びます。
13:30～ 15:30	企業での食の安全・安心の取組み	株式会社 崎陽軒 <small>※横浜市都筑区川向町675番1号 JR・横浜市営地下鉄新横浜駅 よりバス(所要時間 約10分+ 徒歩5分)</small>	株式会社崎陽軒横浜工場での製品製造の様子の見学と、製造から販売に至るまでの品質管理の仕組みについて、解説を通して食の安全・安心についての理解を深めます。

3 消費者市民社会			
7月29日(金) 受付		13:10～ / ガイダンス 13:25～	
【対面講座定員 10名】		場所：株式会社日本フードエコロジーセンター 工場	
時間	テーマ	講師等	内容
13:30～ 16:30	食品ロス削減と食の安全安心に取り組む企業	株式会社 日本 フードエコロジー センター <small>※相模原市中央区田名塩田一丁目 17番13号 JR相模線番田駅徒歩20分程度</small>	第2回ジャパンSDGsアワード最優秀賞受賞の企業で、余った食品から液体発酵飼料を製造する過程を見学し、食品廃棄物に新たな価値を持たせ、安全・安心な豚の生産につなげる、食品ロス削減への取組について学びます。

4 環境			
8月1日(月) 受付		9:40～ / ガイダンス 9:55～	
【対面講座定員 10名】		場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師等	内容
10:00～ 11:30	「エネルギー」と「環境」	東京ガスネットワーク 株式会社	地球温暖化に直結する「エネルギー」が持つ特性や課題を学び、そのエネルギーがどこから来るのか確認します。そして、地球環境を守るために自分たちでできる事として、エコ・クッキングを通じ新たな気付きや発見をすることで理解を深めます。
13:00～ 15:00	地球温暖化の現状、未来予測と対策	地球温暖化防止 エキスパート コミュニケーター・ 防災士 平川 良信 氏	地球温暖化は、今どのような状況にあるか、未来はどうなるか、私たちはどのような対策がとれるかなどについて、動画やクイズを通して学びます。

5 金融		8月2日(火) 受付 9:40～ / ガイダンス 9:55～ 【対面講座定員 10名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師等	内容
10:00～ 12:00	小学校・中学校・高校のうちに必要な 金銭教育	金融広報 アドバイザー 高木 典子 氏	成年年齢の引下げ、キャッシュレス化、資産形成など時代の変化とともに大人になる前に知っておくべき事柄が増えています。現状や今後の行方、それにどう対処していくべきかについて考えていきます。
13:30～ 15:30	近年のキャッシュレス決済の最新事情	山本国際 コンサルタンツ 山本 正行 氏	キャッシュレス決済の普及が国を挙げて推し進められる中、利用の現状・使用の際の注意点・今後の課題などについて、最新の情報を交えて学びます。

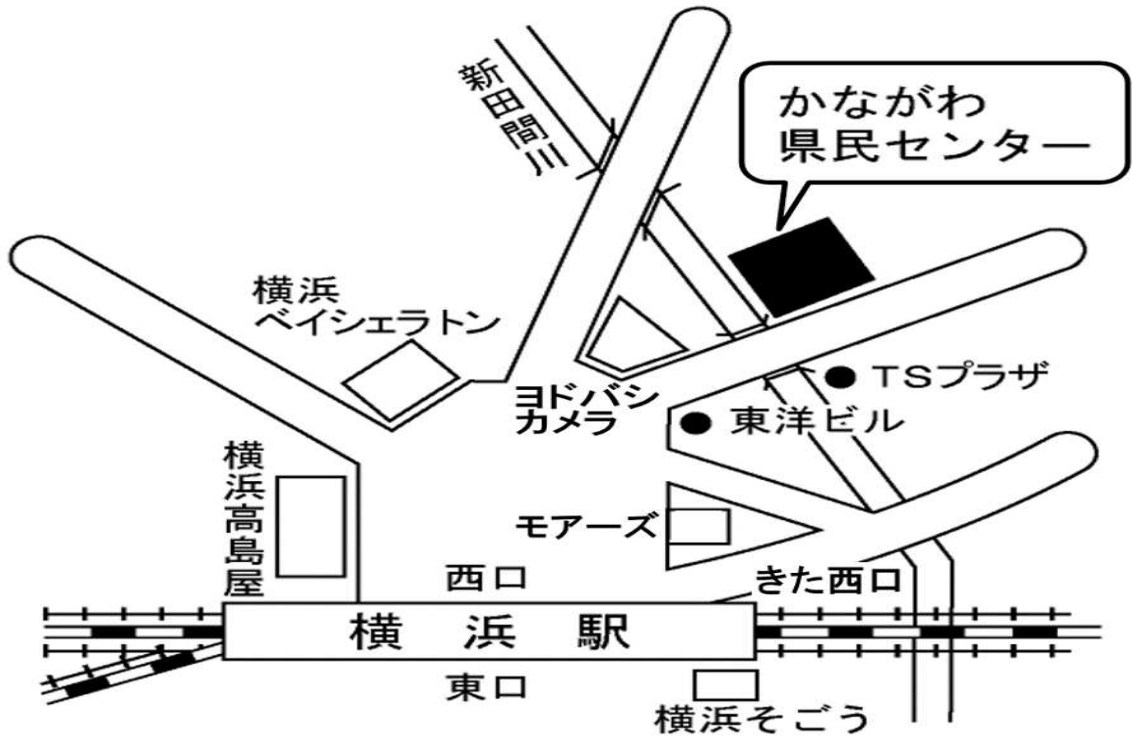
6 情報		8月8日(月) 受付 10:10～ / ガイダンス 10:25～ 【対面講座定員 10名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師等	内容
10:30～ 12:00	体験型ワークショップ「スマホde防災 リテラシー」	KDDI 株式会社	災害時に、情報通信をライフラインとして有効に活用するための「情報リテラシー」と「防災リテラシー」を同時に学べる、高校生向けの講座を体験します。実際にスマホを利用し、専用アプリで災害情報を集め、避難経路や避難所を特定します。
13:30～ 15:30	子どもたちをSNSの危険から守るネット リテラシー	アディッシュ 株式会社	SNS上のトラブルには、不適切投稿から始まるトラブルや個人間のトラブル、犯罪の被害者になるトラブルから加害者になるトラブル等多様にあります。そのようなトラブルの現状や生徒たちへの周知事項を学びます。

7 製品安全		8月23日(火) 受付 9:40～ / ガイダンス 9:55～ 【対面講座定員 10名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室	
時間	テーマ	講師等	内容
10:00～ 12:00	家電製品の正しい使用方法、 身近に取り組める省エネについて	一般財団法人 家電製品協会	毎日の生活に欠かせない家電製品の正しい使用方法や日々の点検方法を学びます。また、身近に取り組める省エネの実践方法や家電製品による事故やトラブル事例について学びます。
13:30～ 15:30	企業における製品の品質保証の考え方、 家庭や学校など社会生活で起こりうる “品質問題”	消費生活 アドバイザー 山本 聡一郎 氏	メーカーにおいて“品質”はどのように造られていくのか、そして生活の中で製品に求められる安心安全とは？企業の設計～製造～マーケットでの製品品質、信頼性、安全性について理解を深めます。

8 消費者市民社会		録画配信のみ ※配信開始日：7月27日(水)	
時間	テーマ	講師等	内容
3時間程度	私たちの選択が未来を変える ～エシカルの基礎～	一般社団法人 エシカル協会	エシカルとは？といった概念から、世界で起きている問題を通して、なぜエシカルという考えが今重要なのか。また、世界、日本の具体的事例とともに、学校現場や一人一人の暮らしに取り入れていく方法、社会とつながる方法などを学びます。

- 各講座は1～8のテーマ毎にお申し込みください（午前のみまたは午後のみのお申込みはできません。）。
- お一人につき何講座でもお申込みいただけます。

かながわ県民センター 案内図



●「横浜駅」きた西口、または西口から徒歩5分

※「2 食の安全・安心 (PM)」及び「3 消費者市民社会」の地図等交通案内は、受講決定時に送付します。



金融広報中央委員会「知るぽると」
キャラクター 矢口百太



神奈川県消費生活キャラクター
ニャン吉

【消費者教育 お役立ち情報】

つながる・かながわ消費者教育
—かながわ消費者教育サポートサイト—

つながるかながわ

検索

神奈川県消費生活課

検索

(神奈川県金融広報委員会)

知るぽると神奈川

検索

問合せ先：消費生活課 消費者教育推進グループ
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター6階
電話 045-312-1121(代表) 内線2642